

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や事故発生時の応急手当や初期対応の実践力を全員が身につけているとは言えない。	全員が応急手当、初期対応についての知識と実践力を見につけ、特に夜間の人員が少ない時でも落ち着いて1・2階のスタッフが連携して対応出来るようにしていく。	消防署から救命講習に来てもらい職員が応急手当や初期対応についての基本的な知識を身につける。また、色々な場面を想定して職員同士での訓練を定期的に行いたい。	12ヶ月
2	35	年に1回消防署立会いの下で避難訓練を実施しているが、職員全員が参加できているわけではなく、災害時の地域住民との協力体制も十分築けてはいない。	職員同士はもちろん、近隣の方達とも協力して利用者を安全に非難できる方法を築き上げていく。	普段から利用者と共に近隣に出掛けて行き顔なじみになるだけでなく、施設で実施する避難訓練に近隣住民の方も参加して頂けるようお声掛けをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。